

小栗風葉生誕百四十周年記念

明治の文豪、硯友社の小栗風葉が半田の「美濃半」(葉問屋)に生まれてから一四〇年、その艶麗な文章・作品と夏目漱石を巻き込んだ奇行を語り合い、風葉の妹・俊に文学を教わった梅原猛の新作能を能笛でことほぐ。



主催者挨拶…「これまでのあゆみ」小栗風葉をひろめる会

第一部 座談会…「風葉の酒・漱石の癩癩」

安諸 靖子 (京都漱石の會會員)

北村 隆志 (文芸評論家)

小中陽太郎 (作家・野村胡堂賞)

第二部 講演と能笛…「梅原猛 新作能の魅力」

藤田六郎兵衛 (藤田流十一世家元)

日時…2014年9月14日(日) 午後2時

場所…「春扇楼末廣」(名鉄知多半田駅・JR半田駅から徒歩10分)

(風葉ゆかりの料亭が特別公開中。会費5000円)

祝宴…「古扇楼」(午後5時から。会費5000円)

駐車場がありません。公共交通手段をご利用ください。

主催…「小栗風葉をひろめる会」(代表・美濃半五代目小栗忠彦)

愛知県半田市銀座本町5-6 TEL 0569-3215152

名古屋事務局…名古屋小中会・濱田 090-859-0505

東京事務局…平原社・渡辺 03-3219-5861